



広報

と



サンタさんがやってきたよ～

大久保保育園

今月の主な内容

1年をふりかえって……………	2～3
保健・医療・福祉……………	4～5
大臣表彰受賞……………	6～7
お知らせ……………	10～11

'97
12月号 No.296

今年1年を

ふりがえってみよう



○新規定住者増える

佐田岬リゾートに、原内さん（八幡浜市）、菊池さん（神奈川県）、瀧井さん（大阪府）の家族が転入。定住が5世帯になりました。



○英語指導助手着任

7月22日、イギリスからセラーマイラムさんが新しい英語指導助手として着任しました。

○瀬戸の花嫁誕生

1月18日、ブリーズハウスで小澤和弘・愛子さんご夫妻が、また、8月2日にはエッセイコンテストで最優秀に選ばれた白石勉・さおりさんご夫妻が須賀公園で結婚式を挙げ、多くの方々の祝福を受けました。



○ヘルパー養成講座開設

21世紀の福祉のまちづくり活動を支えていただく専門家を養成するため、23名参加によるヘルパー養成講座を開設しました。



○南予用水事業完成

10月、10年の歳月をかけた南予用水かんがい排水事業が完成。町内200ヘクタールの樹園地にスプリンクラー等の施設が整備されました。



○婦人活動センター完成

3月、田部地区に産業振興を含めた生活改善拠点施設として整備されました。農産物の加工、各種保健事業等に有効活用されています。



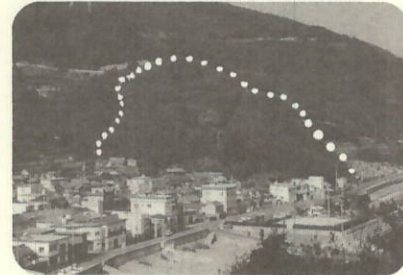
○日韓交流

1月13日～19日までの1週間、5名の韓国青年が来町し、ホームステイをしながら日本の生活や文化を学びました。



○ゴミ分別収集スタート

4月1日から、町指定ゴミ袋による分別収集がスタートしました。



○毛虫異常発生

気象条件の変化により、沿岸沿いのウバメガシに「ホリシャキシタケモン」が異常発生し、薬剤散布による駆除が行われました。



○北極点単独徒歩到達

河野兵市さん（川之浜）が、3月5日ワードハント島を出発し、60日目の5月3日北極点に到達、日本人初の快挙となりました。偉業を称え、町民栄誉賞が授与されました。

福祉

大久診療所休診について
 平成9年12月27日(土)から平成10年1月4日(日)まで、年末年始のため休診いたします。
 ただし、12月28日(日)・30日(火)
 1月2日(金)・4日(日)については、午前中、急患の方の診療はいたします。
 1月5日(月)から平常どおり診療を行いません。

療

「甲状腺」
 「甲状腺」は、首の前のほうにある平べったい馬蹄形をした臓器です。
 甲状腺では、「甲状腺ホルモン」がつくられて、分泌されます。この甲状腺ホルモンは、食物から摂取するヨードを材料としてつくられる。ヨードは海藻などの海産物に多く含まれており、わが国の食生活では不足することはめったにありません。

甲状腺ホルモンは、人間の生命活動に欠かすことができない大切な役目を担っています。すなわち、成長や成熟に影響を与えたり、脂肪代謝、糖代謝、たんぱく代謝など新陳代謝の調節をつかさどっています。
 ですから、甲状腺ホルモンの分泌が不足すれば、すっきり元気がなくなり、寒気、眠気、脱毛などの症状が現れ、汗が出にくくなったり、皮膚がむくんだりします。体温も低めになり、なってしまうのが「うつ病」と間違われることがよくあります。成長期の学童にこのホルモンが不足する

と、身体と知能の発達が遅れてしまいます。
 逆に甲状腺ホルモンの分泌が過剰になると、新陳代謝が亢進します。脈拍が早くなり、手足が震えたりします。汗をひどくかき、下痢をしたりします。イライラし、気分が高揚します。眼球が飛び出してくることもあります。
 甲状腺の機能を調べる検査にはいくつかの方法があります。現在では、甲状腺ホルモンの量を直接に測定するものが一般的です。甲状腺ホルモンはたんぱく質のグロブリンと結合しています。実際に作用するのはグロブリンがはずれた遊離型と呼ばれるホルモンです。このため遊離型のT4・T3を測定するものが重要で、それぞれ0.8・2.1ng/dl、2.5・6.0pg/dlが基準値です。
 甲状腺ホルモンは「パセドウ病」などの「甲状腺機能亢進症」で高値になり、この場合には、甲状腺ホルモンの分泌を抑えるような薬剤を投与したり、ア

イントロブ（放射性同位元素）を使った治療が行われます。
 逆に「原発性甲状腺機能低下症」や「慢性甲状腺炎」などの甲状腺機能低下症で低値となります。甲状腺機能低下症に対しては、不足する甲状腺ホルモンを補う治療が行われます。
 大久診療所
 所長 瀬野 晋吾

の長期化等が主な要因のようです。
 高齢化時代を迎え、健康で楽しい老後を送るためにも、町民のみならず一人ひとりが「自分の健康は自分で守る」という意識をもち、壮年期から健康づくりに取り組み、重複受診や多受診のない適正な受診を心がけましょう。

瀬戸町の老人医療費の推移

年度	受給者数	件数	医療費総額(円)	1人当り医療費(円)
4	677人	9,425	359,214,715	530,598
5	676	9,546	382,076,892	565,203
6	667	9,545	421,929,237	632,578
7	678	10,280	435,275,140	641,999
8	705	10,782	452,648,145	642,054

医

保健と福祉施策推進研究会開催

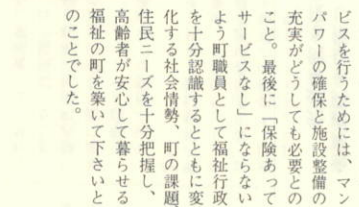
12月1日(月)、聖カタリナ女子大学助教授の永和良之助先生を迎え、第1回保健と福祉に関する施策研究会を開催しました。
 電源地域産業育成事業・専門家招へい事業の補助制度により開催したもので、保健・医療・福祉施設の整備と管理運営についての計画作成指導及び、介護相談事務従事者の高齢者に対し



る生活支援手法についての技術指導を受けることを目的としています。
 高齢者が住みなれた地域で安心して生活できる町づくりを目指し、町の表情や高齢者のニーズを的確にとらえた福祉サービスを推進していく必要があります。
 又、平成12年度から介護保険制度が導入されるに当たり、介護福祉サービスの展開も含め、今後も会を重ね地域が一体となった福祉サービスシステムを研究していきます。



また同日は、「介護保険制度による高齢者福祉の変化と町の課題」についての職員研修会も開催し、永和先生に講演をしていただきました。
 平成12年度からスタートする介護保険制度のしくみとサービス提供面における課題等を本町の要介護老人の状況を参考に話をされました。本町の高齢化率は既に36.4%に達しており、今後一層進展が予想され、それに伴い要介護者も増加していきます。よりよいサービスの確保と施設整備の充実がどうしても必要とのこと。最後に「保険あつてサービスなし」にならないよう町職員として福祉行政を十分認識するとともに変化する社会情勢、町の課題住民ニーズを十分把握し、高齢者が安心して暮らせる福祉の町を築いて下さいとのことでした。



社協たより

ことぶき文化フェスティバル

11月27日(木)、28日(金)の両日大洲市役所で、平成9年度八幡浜地方局管内のことぶき文化フェスティバルが開催されました。
 高齢者趣味の作品展に瀬戸町老人クラブ連合会より8名の方が出展し、4名の方が入選しました。藤堂勝大さんは絵画の部で金賞を手芸の部では、浜本キミ子



さんの作品が銀賞に選ばれました。浜本さんは昨年、日本パッチワーク展にも入選されるほどの立派な作品で、本年は「夢」と題し、昔なつかしい大久の海岸で遊ぶ牛と子供たちや、山・花・波・砂浜・家々等を着物の古布を使用し、パッチワークで仕上げたすばらしいものでした。又、工芸の部では、加藤亀吉さんが銀賞、宇都宮松義さんが銅賞に選ばれました。



保健

法務大臣 表彰受賞



仲元武夫さん(大久)

多年にわたり、保護司として犯罪の予防や罪をおかした人々の改善更生に尽力された功績により、仲元武夫さんが「法務大臣表彰」を受賞されました。受賞のお喜びを申し上げるとともに、益々のご活躍をお祈りいたします。

瀬戸町出身の二宮さん 日展に連続入選



東京在住 45才

去る11月2日に開幕した第29回日本美術展覧会に、三机出身の書家「宮徹平さん(雅号「二宮奇龍」)の書が見事入選。昨年に引き続き連続入選の快挙となりました。作品は唐代の詩人宋之問の詩一首を横展開したもので、長さ4mにわたる大作となっております。本年から「鑑賞しやすい展示」とする為、入選点数が大幅に削減され、大変厳しい審査だったとのこと。それだけに入選の喜びもひとしおの様子でした。二宮さんの快挙を町民として共に喜び、今後の活躍にエールを送りたいと思います。



第29回日展入選作品 宋之問詩二首 二宮 奇龍(卷子本・部分)

電気ふるさとじまん市

11月21日から23日までの3日間、千葉市幕張メッセで「電気ふるさとじまん市」が開催され、佐田岬地域の特産品の販売、観光PRを行ないました。このイベントには全国各地から23市町村が出展し、自慢の特産品や地域芸能を広くPRすることで電源地域の理解促進を目指すことを目的に行われました。会期中は小雨の降るあいにくの天候となりましたが、今年で8回目を迎えたこのイベントの知名度は高く、3日間で約14万人の方が来場されました。

佐田岬地域からは、ちりめんなど海産物を中心に販売し、会期中で完売となった品も出るなど大盛況となりました。



佐田岬メロデー 駅伝競走大会

11月23日(日)、35チームの選手が参加し、三崎町から八幡浜市までの6区間40・197kmで行われました。選手は、10時30分に三崎町商工会前をスタート。宇和海、瀬戸内海を見渡せる頂上部をゴールまで懸命にタスキリレーをしました。本町から第2部に出場した塩成金太郎チームは8位瀬戸体協チームは11位と健闘しました。



農林水産大臣 表彰受賞



山本正則さん(三机)

多年にわたり、町農業委員としてその職責を果し、農業の発展と地位向上に貢献された山本正則さんが11月25日付けを以て「農林水産大臣表彰」を受賞されました。

受賞にあたり山本さんは「この上ない喜びで、感謝の気持ちで一杯です。今後とも地域農業確立のため農家のお世話をしていきたい」と語ってくれました。晴れの受賞にお喜びを申し上げるとともに、今後益々のご活躍を期待致します。

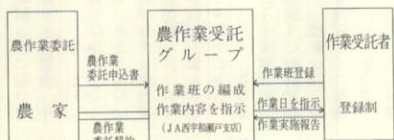
地域農業の担い手集まれ、 農作業受託者を募集

町とJAでは、農家の担い手対策の一環として平成10年度から農作業受託サービス(瀬戸町ファームサービス事業)に取り組みます。このサービスは、高齢農家の負担となっている剪定作業や薬剤散布などを受託代行し、農地の荒廃防止や生産力の維持を図るもので9年度中に受託グループの編成をめざしています。

地域農業の担い手として農作業受託に意欲のある方やこの事業に関心をお持ちの方は、役場産業課までご連絡下さい。

- ▼作業受託者登録
期限 10年1月31日
申込先 役場産業課
- ▼作業受託内容
剪定・摘果・防風垣の手入れ、薬剤散布ほか
- ▼作業受託窓口
JA瀬戸支店が窓口となり、作業班の編成及び作業日の調整等を行います。

瀬戸町ファームサービス推進事業の仕組み



先達事例を視察

11月27日から3日間、玄海原子力発電所の視察をかね、青年漁業者協議会員を中心とした13名が、漁業振興の視察研修を実施しました。

今回の視察は、栽培漁業への取組をテーマとし、日本海に面し冬季の風浪の強い鎮西町漁協の取組を研修しました。同漁協では、かなり早くから養殖業に取り



鎮西町漁協にて

組まれており、アワビ、ウニ、カキなどが養殖されています。特に今回は、アワビ養殖を中心に研修を行い、比較的確な作業で行えること、後継者はゆとりを持ってできること、高齢者にはやりがいが生まれるといった点で、地域産業によい効果をもたらしているようです。当初は、かなりの試行錯誤をしたよう、何事も継続して行うことが大切とのことでした。

本町でも、青年漁業者協議会を中心にカキの試験養殖に取り組み、新しい漁業の展開を目指し、今後の研究を重ね、地域特産品の開発、漁業振興を通して地域産業の活性化を期待します。



「みかん狩り」楽しむ
師走の週末、岡山県瀬戸町の一行40名が当町を訪れ、たわなに実ったみかん狩りを楽しみました。
姉妹町交流10周年記念バスツアーと書かれた大型バス一台と収穫したみかんを運ぶ4トントラックで訪れた一行は、長旅の疲れも見せず、早速手にくハサミと収穫かごを持ち、思いおもいにみかん狩りを楽しみました。
持ち帰ったみかんは、小中学生の給食やふるさと小包に使われるとのことでした。

わが家のアイドル

(田部) 梶原博和さんの子
としみ

(大久) 阿部美智明さんの子
百合



梶原 僚太くん
(平成8年5月25日生れ)

「こんにちは」や「バイバイ」など、いろんな事が出来るようになり、知っている人に会うと自分から寄って行って遊ぼうとします。最近では自己主張が激しくなり、イヤな事は「イヤッ」とはっきり言うようになりました。元気で優しい子に育ってね。



阿部 祐馬くん
(平成8年6月23日生れ)

おとうさんの次に車が大好き、毎日「スーパー」といながら車の絵本を見たがり遊んでいます。お外で遊ぶのも大好きな祐馬君。わんぱくでもいい、たくましく育ってほしいと思います。

みんなの作品

三机小学校5年
成内良典くん



おみずくに、今頃は、おしりはいりない、実までもへちやう、食いたいな、金えろから、あわくするが、すてきなんだ、それがとうさんに教わった、
五年 成内良典

はねやとめをきちんと書くように心がけました。書けば書くほど、字がきれいになっていくのが分り、楽しくなってきました。

瀬戸中学校2年
細川由美さん



この絵は3階の美術室から中庭と体育館を見て書いた絵です。苦勞したところはタイトルと葉を一枚ずつぬったところです。



ニュージーランド 体験シリーズ



上原さんとホストファミリー

ニュージーランド紀行

瀬戸中学校教諭
竹内 留美

全校生徒90名余りのマタフィロッドスクールという私立校で、私達一行はお世話になりました。同校は明るく活気がみなぎっており、生徒達もみな素直で、大変素晴らしい学校でした。特に、「自然と共生」「郷土文化の保存・継承」に力を入られており、校外学習にも保護者が積極的に参加する姿には目を張るものがありました。

ニュージーランドで学んだ事

上原、美紀

私達は、夏休みの内20日間をニュージーランドで過ごしました。さすがに生の会話は速く、あまり聞きとれなくて苦勞しました。ホームステイ初日から、食べ物やマナー、遊びなど日本との違いをとても感じ、少しとまどってしまいました。

ニュージーランドで特に

一般に外国の家庭では、「ありがとう」と「ごめんなさい」という言葉を子どもが小さい時に徹底的にしてくれるそうです。保護者が子ども達はいくつになろうと常に「ありがとう」と素直に感謝の気持ちを表現することが出来ます。だから他人に対しても感謝の気持ちを持つことが出来るのでしよう。家庭では本当に子どもと保護者が話します。そこには、子どもが親を尊敬し、温かい人間関係

感じたことはホストファミリーをはじめ、いろいろな人達がとても親切にしてくれたことです。日本の家族や友人にハガキを出す時、ポストの入れ方が分らなくて困っている、気軽に話しかけてくれて親切に教えてくれた人、また、ニュージーランドでは自然や動物を大切にしていたことがとても心に残っています。

20日間の大半を共に過ごした私のホストファミリーは、英語もあまり話せないが築かれているのを感じます。私達一行も各家庭に入り、温かい家族の触れ合いを見てきました。そして私達を日本から来たお客様ではなく、家族の一員としてホストファミリーは迎えてくれました。ですから、帰国の際には、涙があふれ別れ難いものがありました。文化や習慣が全く異なり、しかも言葉の不通な中で生活することは、きつと生徒達にとっては苦勞もあつたと思います。しかし、やはり「ニュージーランドに

私に優しく接してくれました。

ホストファミリーと過ごす最後の夜、私は子供といっしょに泣いて抱きしめ合いました。私ほもっとニュージーランドにいたかったです。いつの日か自分の力でニュージーランドに渡り、「Thank you」と言いたいです。そして、私の両親にも「ありがとう」と言いたいです。

来てよかった」と言えるというところは、苦勞を越える何かがあるからでしょう。河野兵市さんが来校した折りに「人の気持ちのわかる人間になってほしい」と言われたことがあります。今回参加した私達一人ひとりもこの言葉を忘れたいようにし、多くの生徒にこの体験を生かしてほしいと思います。最後になりましたが、心の財産となる経験をさせて頂き、お世話になった関係者の方々にお礼を申し上げます。

年末年始のゴミ収集

- 12月31日(休)から1月4日(休)までのゴミ収集を休みます。
- 1月5日(月)から平常どおり収集作業を行ないます。
- ゴミ収集の休止期間中は、ゴミを出さないようご協力下さい。

ゴミ収集計画表

●: 収集日

地区名	種別	12月				1月						
		28日	29日	30日	31日	①木	②金	③土	④日	5日	6日	
三机・上倉・松之浜	可燃物		●			休 み					●	
	空きカン・空きビン											
大江・志津・小島 田部・神崎・高茂	可燃物		●									●
	空きカン・空きビン											
大久・川之浜	可燃物				●							●
	空きカン・空きビン						●					●
塩成・足成市 高瀬・佐市	可燃物				●						●	
	空きカン・空きビン					●						

みんなともだち

人権週間
 私たちは他人の基本的権利をお互いに尊重しようと、ともに、それをも自分たちの手で大切に守り育てていかなければなりません。

12月4日、12月10日の人権週間では小中学生の人権作品の表彰や、「みんなともだち」をテーマにした三机小学校・大久小学校の人権壁画パレードが行なわれました。

なお、人権問題で困りの方は人権擁護委員会法務局へご相談下さい。相談は無料で秘密は守られます。当町の人権擁護委員は次の方々です。

清水 太郎 (大久)
 河野ツル子 (三机)

人権作品の表彰者は次のとおりです。

1. 人権書道

表彰区分	学校名	学年	氏名	作品名
町長賞	三机小学校	3	桃山 典大	友
	大久	5	今田 英子	思いやり
議長賞	塩成	5	清水 惟伸	人間権
	三机	6	阿部 結介	人権
教育長賞	塩成	6	佐々木 実人	人権
	川之浜	6	橋本 麻利江	人権
	川之浜	6	佐々木 善也	思いやり
	大久	6	井上 裕二	人権尊重



2. 人権作文

表彰区分	学校名	学年	氏名	作品名
松山地方裁判所長賞	瀬戸中学校	3	佐々木美奈子	いじめ
愛媛県人権擁護委員会連合会長賞		2	橋本 義治	いじめについて
八幡浜人権擁護委員会協議会長賞		3	水野 裕次	「いじめ」をみつめて
町長賞		3	松田 弥子	いじめについて
議長賞		2	亀井 結子	差別について
教育長賞		2	阿部 真理子	人権問題について
		3	佐々木さやか	土曜日の授業事件について
		2	清水 章仁	戦争について

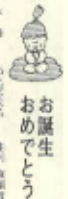
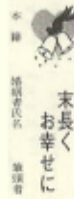


人々のうごき

(11月末現在)

世帯数	1,168戸
人口	2,902人
男	1,340人
女	1,562人
本籍数	4,140戸
本籍人口	13,160人

平成9年11月分



年金コーナー

◎確定申告に必要な「源泉徴収票」が交付されます

国民年金や厚生年金保険などから支給される老齢給付(老齢基礎年金、老齢厚生年金など)は、所得税法上「雑所得」として取り扱われます。

そのため、1月から12月までの1年間に支払われた年金について、翌年1月末までに社会保障業務センターより「源泉徴収票」が交付されます。

源泉徴収票は、税務署に確定申告等をするときに提出する書類ですので、大切に保管しておいてください。なお、障害給付や遺族給付は原則として課税の対象となりませんので「源泉徴収票」は交付されません。

おくりやみ

次の方から指定預託の申し出があります。

○大原市住吉区、西川幸千代様から亡母、チナガさんが生前お世話になったお礼として、社会福祉協議会へ
 金 50,000円

○川之浜、森孝昭様から亡父、照雄さんが生前お世話になったお礼として、社会福祉協議会へ
 金 50,000円

紙上をお借りして厚くお礼申し上げます。

お礼

広報発送費用にご寄付をいただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。

○大分県 大野 晃様

1月10日は「110番の日」

110番5つのポイント

- 何があったか
- いつ、どこで、目標は
- 事件のあらまし
- 犯人の人名・特徴は
- あなたの住所・氏名、電話番号は

八幡浜警察署 ☎22-0110

12月20日(出)	9:00~12:30
27日(出)	
12月23日(内)	取り扱わない
28日(出)	
12月29日(内)	平常どおり
30日(内)	(9:00~17:00)
31日(内)	
1月1日(休)	取り扱わない
1月2日(金)	9:00~12:30
3日(出)	

ゆうちょちゃんたより

◎平成10年2月2日、新郵便番号制スタート!

郵政省では、郵便番号のクイズを実施しています。応募期間は平成10年1月23日(金)まで。(当日消印有効)

正解者の中から抽選で20名様に「ふるさと小包」をプレゼントします。なお、クイズの問題、応募方法等々しくはお近くの郵便局まで。

◎年賀状はお早めに

年賀状を元旦にお届けするために、12月24日ごろまでにお出し下さい。郵便番号、あて名、番地、郵便番号、あて名、番地、郵便番号、あて名、番地、郵便番号まで丁寧にお書き下さい。

◎年末年始の郵便窓口取扱

年末年始のお知らせ
 年末年始の郵便窓口取扱の郵便窓口取扱時間は次のとおりです。